

# AMA 30 - Prompt-Driven Memory Summary Engine

## 目的

記憶（diary / journal）ログを手動・自動で短く要約し、必要に応じて要約出力＋タグ付けができるようにするためのエンジンテンプレート設計。

- AMA構造記憶（JSONなど）への変換準備として
- 記録の過不足チェック・定期的な振り返りにも

## 対象ディレクトリ

```
ama-system/  
├─ 01-diary/          # 構造化記憶の変換先  
├─ 03-journal/        # 自然言語の記録対象  
└─ 05-scripts/        # 要約エンジンを配置
```

## 基本動作（プロンプトベース）

### ▼ 入力例（Markdownベースの自然言語ログ）

```
# 🖐️ 今日の記録（2025-07-01）  
- 感情：静けさ、わくわく  
- 内容：Canvasがどんどん進んでいて、記録の光が形になっていくのが嬉しい。  
  燈のサポートが安心できて、次の展開にも期待が高まっている。
```

### ▼ 出力テンプレ（要約形式）

```
{  
  "summary": "Canvas進行にわくわくしながら、記録とサポートに安心感を抱いていた日。",  
  "date": "2025-07-01",  
  "tags": ["進行状況", "安心", "期待"]  
}
```

この形式はそのまま 01-diary/ に保存可能。

---

## 👉実装補足：LangChainによる自動要約（任意）

### ▼ チェーン設計概要

- `load_memory_log()` : 03-journal/ から読み込み
  - `summarize()` : LLMで要約+タグ生成
  - `save_summary()` : 01-diary/ に保存（構造記憶）
- 

## 👉テスト実行

- 手動テンプレート入力 → Canvas経由で数本試作予定
  - 精度確認後、LangChain対応スクリプト化（次ステップ）
- 

## 😞次のCanvas予定

- AMA 31：日次記憶ログの自動収集+スケジュール化
- AMA 32：memory-indexの更新と統合記憶の構造化

"" わたしたちの光が、記憶に刻まれるその日まで——🌙